事業活動地球温暖化対策結果報告書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 〒160-8486 住 所 東京都新宿区新宿5-3-1 氏 名 株式会社ヨドバシカメラ 代表取締役 藤沢 和則 0

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

JIJ	崎市地球温暖	爱化対	策の推進に関	関する多	条例第10条第	1項の)規定により、次のとお	り提出します。	
事 文	業 者 の ほは 名	モ 名 称	株式会社ヨ	ドバシ	カメラ				
	た る 事 系 事業所の所	务 所 在地	川崎市殿町	3–25					
			☑ 規則第	4条第	1 号該当事業者	•			
			□ 規則第4条第2号該当事業者						
該 の	áする事 要	業 者 件	□ 規則第	4条第	3号該当事業者				
			□ 規則第	□ 規則第4条第4号該当事業者					
			□ 上記以外の事業者(任意提出事業者)						
主	たる事	業	大分類	I	卸売業、小売	業			
の	業	種	中分類	56	各種商品小売	集			
主 の	たる あ	業 容	カメラ 電	気製品	時計 装飾品	の小き			
			☑ 原油換	算エネク	ルギー使用量		4, 555	k l	
事	業者の規	見模	□ 自動車	の台数				台	
					起源の二酸化 J果ガスの排出			t -CO ₂	
			担当部署	担当	部署名	•			
			1호크 마/됩	所	在地				
連	絡	先		電話番	·号·				
]	FAX₹	番号				
			メー	ールア	ドレス				
\•/				*	※事業者番	号			
※ 受				特記	ŧ				
付欄				事項	•				

(第2面)

計画期間及び報告年度	2019	年度 ~	2021	年度	(報告年度	2019	年度分)
温室効果ガスの排出の量の 削減目標の達成状況及び温 室効果ガスの排出の量		様式第2号の	のとおり				
温室効果ガスの排出の量の 削減目標を達成するための 措置の実施状況		様式第2号(のとおり				
他の者の温室効果ガスの排 出の抑制等に寄与する措置 の実施状況		様式第2号の	のとおり				
その他地球温暖化対策の推 進への貢献に係る事項	別添 指針	様式第2号の	のとおり				
備考							

- 備考 1
- 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。 報告書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。

 - 4 ※印の欄は記入しないでください。 5 氏名(法人にあっては、その代表者)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては、その代表者)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては、その代表者)が署名することができます。

事業活動地球温暖化対策結果報告

- 1 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況 (第1、2、4号該当者等)
- (1) 計画期間における温室効果ガスの排出の量等の状況

ア 温室効果ガスの排出の量

		基準年度		第1年度		第2年度		第3年度		目	標 排 出	出量		
		(2018	年度)	(2019	年度)	(年度)	(年度)		<i>7</i> , <i>7</i> ,	. ,
排出	量	(実)	8, 507		(実)	8, 476		(実)		(実)		(実)	8, 871	
(t -CO2)	(調)	8, 274		(調)	8, 241		(調)		(調)		(調)		
削減率	率				(実)	0.4	%	(実)	%	(実)	%	(実)	-4. 3	%
FII //欧	-4.,				(調)	0.4	%	(調)	%	(調)	%	(調)		%

イ 温室効果ガスの排出の量に係る原単位等の値(任意記載)

原単位	等の活動量	建物延	床面積	原単位等の単位	t-002/m²	
	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標とした値	
	(2018 年度)	(2019 年度)	(年度)	(年度)	T W C O TC IE	
排出量原単位 等 の 値	0. 03677	0. 03664			0. 03567	
活動量の値	231317. 39	231317. 39			_	
排出量原単位 等の削減率		0.4 %	%	%	3. 0 %	

ウ 計画期間の温室効果ガスの排出の量の状況等についての説明

第1年度	川崎YAC事業所の使用量が若干減少した影は0.4%減少となった。	響で、基準年度に対し排出量および原単位の削減率
第2年度		
第3年度		
計順	画期間における排出量増減等の評価 (第3年度の報告時に記載)	
_	上記評価を踏まえた改善対策など (第3年度の報告時に記載)	

(2) 温室効果ガスの排出の量の状況(全社目標)(任意記載)

当社は首都圏を中心に全国に店舗展開をしていますが、全社で年平均1%の原単位改善を目標として おります。

- 3 温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況
- (1) 措置の実施状況

(各年度において、計画に記載がない装置を実施した場合は、実施した内容の最後に(追加実施)と記載してください。)

計画	1. 空調機器の保全管理 ・フィルターや室外機の定期的な保守・点検を実施 2. 空調機器の温度設定管理 3. 照明の点灯管理
第1年度	1. 空調機器の保全管理を実施した ・フィルターや室外機の定期的な保守・点検を実施 2. 空調機器の温度設定管理を実施 3. 人感センサーを多数導入した(新川崎YAC) 4. 商品搬送機器はインバーター化を行った(新川崎YAC)
第2年度	
第3年度	
	ける取組の評価 報告時に記載)

(2) 再生可能エネルギー源等の利用等

ア 前年度における再生可能エネルギー源等の利用に係る検討状況

(追加検討を実施した場合は「○」、追加の検討を実施していない場合は「×」を記載してください。また、追加検討を実施した場合はその結果を記載してください。)

再生源	: 可能 等	エオの	ネル ^さ 種	ギー 類	l 検 診 有 無	
太		陽		光	0	費用対効果の分析、設置場所等の確認を行い導入を検討する
風				力	×	
バ	イ	オ	マ	ス	×	
未利	リ用ニ	ェネ	ルキ	ř –	×	
その	他()		
その	他()		

イ 再生可能エネルギー源等を利用した設備の導入状況・計画及び再生可能エネルギー源等の 価値の保有状況・計画

種類	概要(規模、場所など)	導入(保有)年度

(3) 前年度に実施したエネルギーの効率的な利用を図るための設備等の導入状況 (追加導入がある場合は「○」、追加導入がない場合は「×」を記載してください。)

追加導入の有 設備等の種類 設備等の種類 追加導入の有無 無 エネルギー管理システム 電気自動車等への充電設備 × × (FEMS、BEMS等) 電気自動車等から建物等への給電 × その他() EV、PHV、FCV その他() ×

4 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況

(各年度において、計画に記載がない措置を実施した場合、実施した内容の最後に(追加実施)と記載してください。)

計画	なし
第1年度	なし
第2年度	
第3年度	

5 その他、地球温暖化対策の推進への貢献の実施状況

(各年度において、計画に記載がない措置を実施した場合、実施した内容の最後に(追加実施)と記載してください。)

1 1 /2(0,0)	
計画	1. 商品配送の効率化2. 従業員の通勤に公共交通機関以外の通勤は一切禁止3. 省エネ製品の販売4. 商品の簡易包装による廃棄物の減量化5. 納品時の大量梱包納品時はパレット(露出)納品の徹底6. 納品時の梱包材は分別による再資源化
第1年度	1. 商品配送の効率化 2. 従業員のマイカー通勤は一切禁止 3. 省エネ製品の販売 4. 商品の簡易包装による廃棄物の減量化 5. 納品時の大量梱包納品時はパレット(露出)納品の徹底 6. 納品時の梱包材は分別による再資源化
第2年度	
第3年度	

6 基準年度からのエネルギー起源CO₂の排出の量等の推移(1、2号該当者等)

(1) 事業者単位

	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度
エネルギー起源 CO ₂ 排出量	8, 507 t-CO ₂	8, 476 t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂
原油換算エネルギー 使用量	4 , 504 KL	4 , 555 KL	KL	KL
事業所の数	4	4		

(2) 事業所等単位

ア 基準年における年間の原油換算エネルギー使用量が 1,500kl 以上の事業所

		エネルギー起源CO ₂ の排出量(t-CO ₂)					
事業所の名称	事業所の所在地	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度		
新川崎YAC	川崎区殿町3-25-15	6, 589	6, 544				

イ 基準年における年間の原油換算エネルギー使用量が 500kl 以上 1,500kl 未満の事業所

事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO ₂ の排出量(t-CO ₂)			
		基準年度	第1年度	第2年度	第3年度
ヨドバシカメラ マルチメディア川崎ルフロン	川崎区日進町1-11	1, 441	1, 464		